

# 佐賀県感染症発生動向調査週報

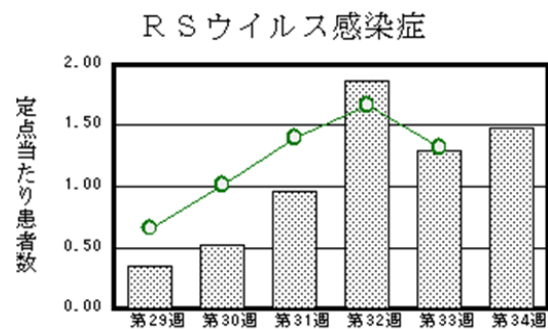
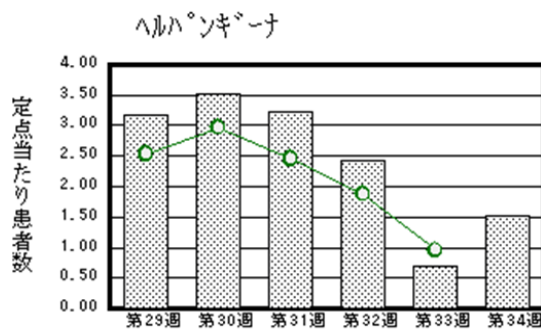
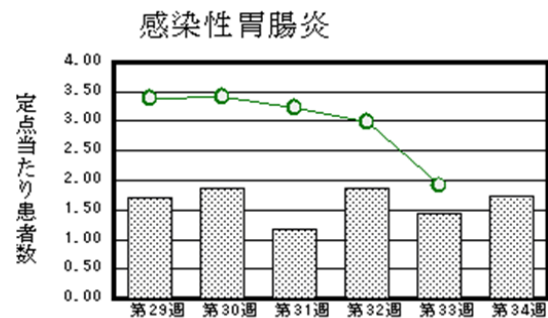
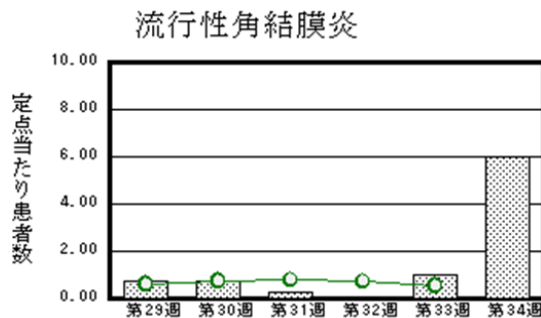
2019年第34週 2019年8月19日(月)～8月25日(日)

<https://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## ◆注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】① 感染性胃腸炎(40名) ② ヘルパンギーナ(35名) ③ RSウイルス感染症(34名)  
 ④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名) ⑤ 流行性角結膜炎(24名)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】2件3名(O26:2名、O157:1名)の報告がありました。手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ、感染予防に努めましょう。
- 【流行性角結膜炎】患者報告数は増加(4名→24名)し、定点あたりの患者報告数は6.00となりました。唐津保健福祉事務所管内からの報告が多い状況です。原因となるウイルスは感染力が強いので、他人との接触を避けこまめな手洗いや、手指消毒により感染予防に努めましょう。



◎棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

※各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<https://www.kansen.pref.saga.jp>

2019年第31週(7月29日～8月4日)、2019年第32週(8月5日～8月11日)  
 第31・32週合併号の要点

## ◆全国版感染症週報(IDWR)

・ 発生動向総覧	<第31・32週>第32週の伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症関連情報	病原体情報/海外感染症情報/その他
・ 速報	<今週は該当記事はありません>
・ 読者のコーナー	<今週は該当記事はありません>

※詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

<https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

## ◆全数届出の感染症(佐賀県)

別紙参照

## ◆佐賀県感染症発生動向調査

〔定点報告:五類感染症(週報分)〕

2019年第**34**週 2019年8月19日(月)～8月25日(日)

定点種別 (定点数)	病名	管轄保健福祉 事務所					計	前週	全国 (第33週)	
		佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤				
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)		6 1.20				6 0.15	3 0.08	1,075 0.23	
小児科 (23)	RSウイルス感染症	5 0.63	5 1.67	9 2.25	10 3.33	5 1.00	34 1.48	30 1.30	3,974 1.32	
	咽頭結膜熱		5 1.67	5 1.25	13 4.33		23 1.00	14 0.61	1,054 0.35	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 0.88	3 1.00	1 0.25	2 0.67	14 2.80	27 1.17	13 0.57	2,235 0.74	
	感染性胃腸炎	19 2.38	10 3.33	1 0.25	1 0.33	9 1.80	40 1.74	33 1.43	5,755 1.91	
	水痘	1 0.13	1 0.33	2 0.50	1 0.33	1 0.20	6 0.26	2 0.09	585 0.19	
	手足口病		6 2.00	3 0.75		2 0.40	11 0.48	19 0.83	9,147 3.04	
	伝染性紅斑	7 0.88	4 1.33	4 1.00	2 0.67	1 0.20	18 0.78	12 0.52	870 0.29	
	突発性発しん	10 1.25	5 1.67	2 0.50		3 0.60	20 0.87	9 0.39	751 0.25	
	ヘルパンギーナ	8 1.00	8 2.67	3 0.75	8 2.67	8 1.60	35 1.52	16 0.70	2,846 0.95	
	流行性耳下腺炎	2 0.25					2 0.09		189 0.06	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								1 0.00	
	流行性角結膜炎			24 24.00			24 6.00	4 1.33	362 0.55	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17	1 0.17	9 0.02	
	無菌性髄膜炎	2 1.00					2 0.33		27 0.06	
	マイコプラズマ肺炎								92 0.19	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)									
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)								9 0.02	

※細字は定点当たり患者数

◆佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

2019年第34週 2019年8月19日(月)～8月25日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ(鳥 インフル エンザを 除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス に限る)
0～5ヶ月		0～5ヶ月	4							1			0～5ヶ月		1					
6～11ヶ月		6～11ヶ月	4	2	1	2				7	4		6～11ヶ月							
1歳		1歳	17	7	1	10	2	6		9	9		1歳		2					
2歳		2歳	6	3	1	6		1	1	3	7		2歳		1					
3歳		3歳	2	2	1	6		2	4		7		3歳		2					
4歳		4歳	1	3	4	5	1	1	2		3		4歳		1					
5歳		5歳			2	2				1	1	1	5歳							
6歳	1	6歳		2	5	1	1		1		2	1	6歳		1					
7歳		7歳		2	1	1	1	1	4				7歳							
8歳	1	8歳			3	4	1		2		2		8歳		1					
9歳		9歳			2				2				9歳							
10歳～14歳	1	10歳～14歳		1	5	2			1				10歳～14歳		1					
15歳～19歳	1	15歳～19歳				1							15歳～19歳							
20歳～29歳		20歳以上		1	1								20歳～29歳		1		2			
30歳～39歳	2												30歳～39歳		10	1				
40歳～49歳													40歳～49歳		1					
50歳～59歳													50歳～59歳		1					
60歳～69歳													60歳～69歳							
70歳～79歳													70歳以上		1					
80歳以上																				
合計	6	合計	34	23	27	40	6	11	18	20	35	2	合計		24	1	2			
前期計	3	前期計	30	14	13	33	2	19	12	9	16		前期計		4	1				
当期間/前	2.00	当期間/前	1.13	1.64	2.08	1.21	3	0.58	1.5	2.22	2.19	***	当期間/前	***	6	1	***	***	***	***
増減数	3	増減数	4	9	14	7	4	-8	6	11	19	2	増減数		20		2			

\*\*\*は前期計が"0"のとき



# 佐賀県感染症発生動向調査週報

<https://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## ◆全数届出の感染症(佐賀県)

2019年第**34**週 2019年8月19日(月)～8月25日(日)

疾病名	結核 (二類感染症)	
患者 (管轄保健福祉事務所)	1名:60歳代女性 (唐津)	1名:80歳代女性 (杵藤)
感染原因・感染経路	不明	
無症状病原体保有者	0名	
2019年届出累計	95名(今週2名)	
2018年	同期累計	71名
	届出累計	111名

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)		レジオネラ症 (四類感染症)
	O157	O26	
患者 (管轄保健福祉事務所)	1名:20歳代女性 (佐賀中部)	1名:園児男児*1 (伊万里)	1名:80歳代女性 (佐賀中部)
感染原因・感染経路	経口感染	接触感染	不明
無症状病原体保有者	0名	1名*1	0名
2019年届出累計	78名(今週3名)		5名(今週1名)
2018年	同期累計	11名	8名
	届出累計	16名	10名

\*1 8月12日に公表した集団発生事例です。

疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病 (五類感染症)	侵襲性肺炎球菌感染症 (五類感染症)	百日咳 (五類感染症)
患者	1名:40歳代女性	1名:30歳代女性	2名*2:乳児男児1名 20歳代女性1名
感染原因・感染経路		飛沫・飛沫核感染	家族内感染
2019年届出累計	2名(今週1名)	20名(今週1名)	73名(今週2名)
2018年	同期累計	1名	123名
	届出累計	4名	140名

\*2 届出の患者間に関連性はありません。